

# 京都大学の西田幾多郎

展示会

申込不要 9/4 (火) - 11/4 (日) 9:30 ~ 17:00

京大大学文書館・大学院文学研究科・吉田南総合図書館の京都大学所蔵資料と、西田哲学館（石川県）所蔵資料を一堂に会した特別展示会です。会場は京大のシンボル、時計台記念館の歴史展示室。



「哲学倫理卒業生と」1913（大正2）年7月  
 ※中列中央が西田幾多郎（43才）、右隣が朝永三十郎、左隣が桑木敏翼。  
 西田の右後ろが学生であった天野貞祐。



第三高等学校への寄贈本「フィヒテ著作集第1巻」  
 ※亡き長男謙の記念に西田幾多郎が寄贈した本。  
 謙の写真とともに自作の短歌が記されている。  
 京都大学吉田南総合図書館蔵



原稿「内部知覚について」  
 1924（大正13）年  
 石川県西田幾多郎記念哲学館蔵



「三宅剛一と西田書齋・骨清窟前で」

西田幾多郎生誕の地  
 石川県かほく市

西田幾多郎終焉の地  
 神奈川県鎌倉市

西田幾多郎ゆかりの地  
 京都府京都市

西田幾多郎ゆかりの地  
 山口県山口市

## 西田幾多郎誕生の地、石川県かほく市へ

JR 西日本サンダーバード（京都→金沢間・2時間10分）



設計：安藤忠雄

石川県  
**西田幾多郎記念哲学館**  
 Ishikawa NISHIDA KITARO Museum of Philosophy

所在地：〒929-1126 石川県かほく市内日角井1  
 TEL：076-283-6600 FAX：076-283-6320  
 URL：http://www.nishidatetsugakukan.org

講演会

10/21 (日)

要申込

13:00 ~ 15:30 (開場 12:30)

### 「西田幾多郎在職時の京都帝国大学」

にしやま しん  
**西山 伸** (京都大学大学文書館)

1963年生まれ。兵庫県出身。京都大学大学院で学ぶ。京都大学大学文書館教授。専門は日本近現代史。共著に『田中秀央 近代西洋学の黎明－『憶い出の記』を中心に』、『学校沿革史の研究』(全3冊)、『知の伝達メディアの歴史研究－教育史像の再構築－』、共編著に『京都大学百年史』(全7冊)、『京大生・小野君の占領期獄中日記』など。

### 「西田幾多郎の住まいと建築論」

いちかわ ひでかず  
**市川 秀和** (福井工業大学)

1968年生まれ。石川県出身。福井大学大学院等で学ぶ。工学博士。福井工業大学工学部建築土木工学科教授。専門は建築論。著書に『「建築論」の京都学派－森田慶一と増田友也を中心として』、研究テーマに「ウィトルウィウスと十八世紀ドイツ」「能登の風景と長谷川等伯」「七尾町家と花嫁のれん」「越前の仏間と真宗念仏」など。石川県かほく市に残る西田幾多郎書齋「骨清窟」の移築保存、国登録有形文化財申請に携わる。2016年まで京都市内に残されていた西田幾多郎の借家・田中上柳町の家の解体に林教授とともに携わる。

### 「人間 西田幾多郎」

はやし すすむ  
**林 晋** (京都大学大学院文学研究科)

1953年生まれ。広島県出身。筑波大学大学院等で学ぶ。理学博士。京都大学文学研究科メディア文化学専修教授。専門は情報歴史社会学、思想史、数学・論理学史、人文情報学。著書に『パラドックス!』、『プログラム検証論』、共著に『お話・数学基礎論』、共訳に『ゲーデル 不完全性定理』など。「京都学派アーカイブ」を立ち上げ、京大文学部に残る西田幾多郎の直筆原稿をデジタル化しWEB上で公開している。2016年まで京都市内に残されていた西田幾多郎の借家・田中上柳町の家の解体に市川教授とともに携わる。

講演会申込

◎ FAXにてお申し込みの場合は、下記項目をご記入の上 076-283-6320 まで送信ください。

フリガナ お名前		TEL (携帯可)	
ご住所	〒 -		

※後日、受付確認の葉書をお送りいたします。※個人情報、当イベントに関する目的以外には使用しません。